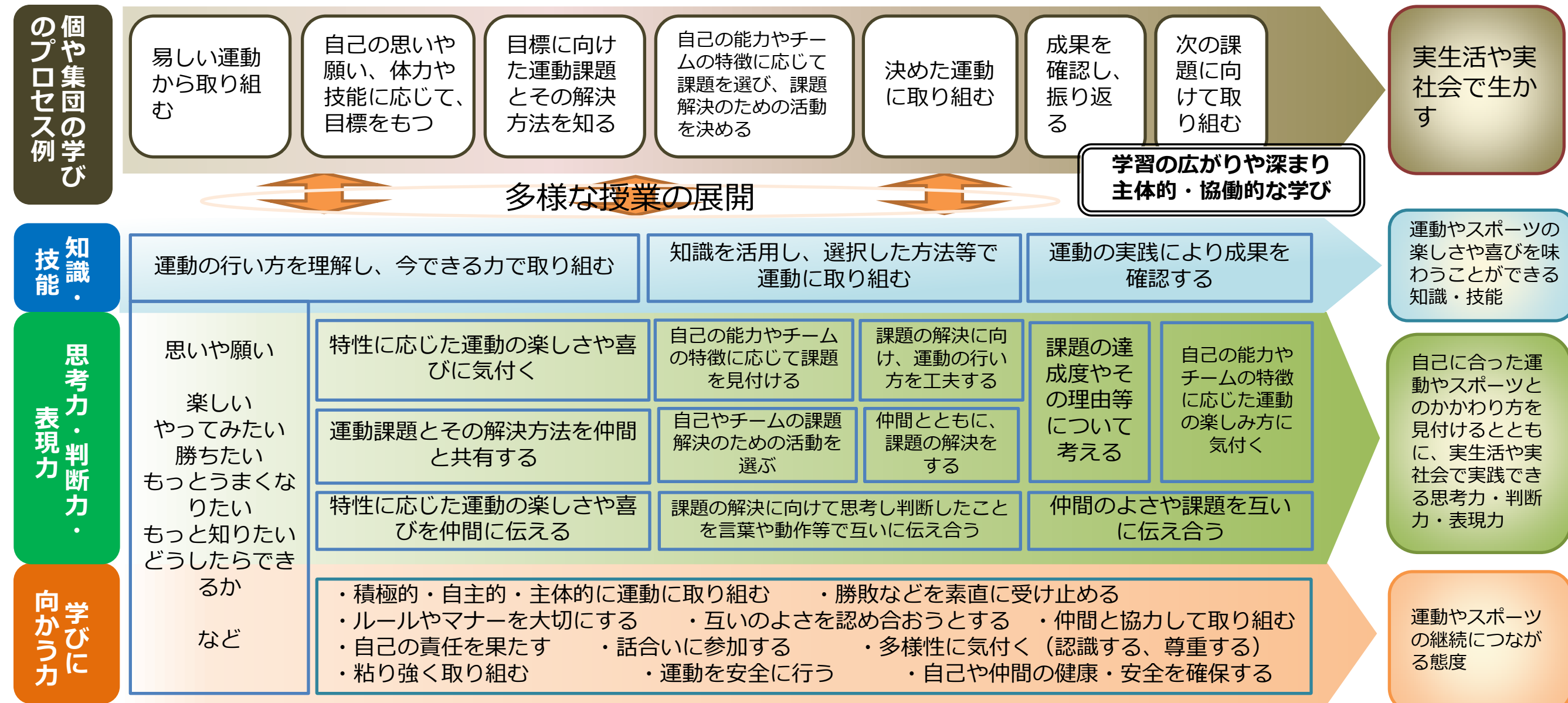


体育の見方や考え方：各種の運動について、その意義や特性に着目しつつ、楽しさや喜びを見出すとともに体力を高め、公正、協力、責任、参画、共生、健康・安全といった視点を踏まえながら、自己の適性等に応じて「する・みる・支える・知る」等のスポーツとの多様な関わり方について考察すること



指導上配慮が必要な内容や個々の学びのプロセスに対応した個別指導

主な評価の例

知識・技能

- 知識はすべての学習の基礎となるため、基礎的・基本的内容を確実に指導し、評価することが大切である。また、知識と技能の往還により、それぞれが高まる場面を設定し、評価することが大切である。

思考・判断・表現

- 思考・判断・表現は、知識を活用する場面を設定し、思考力・判断力・表現力を高めた上で評価することが大切である。

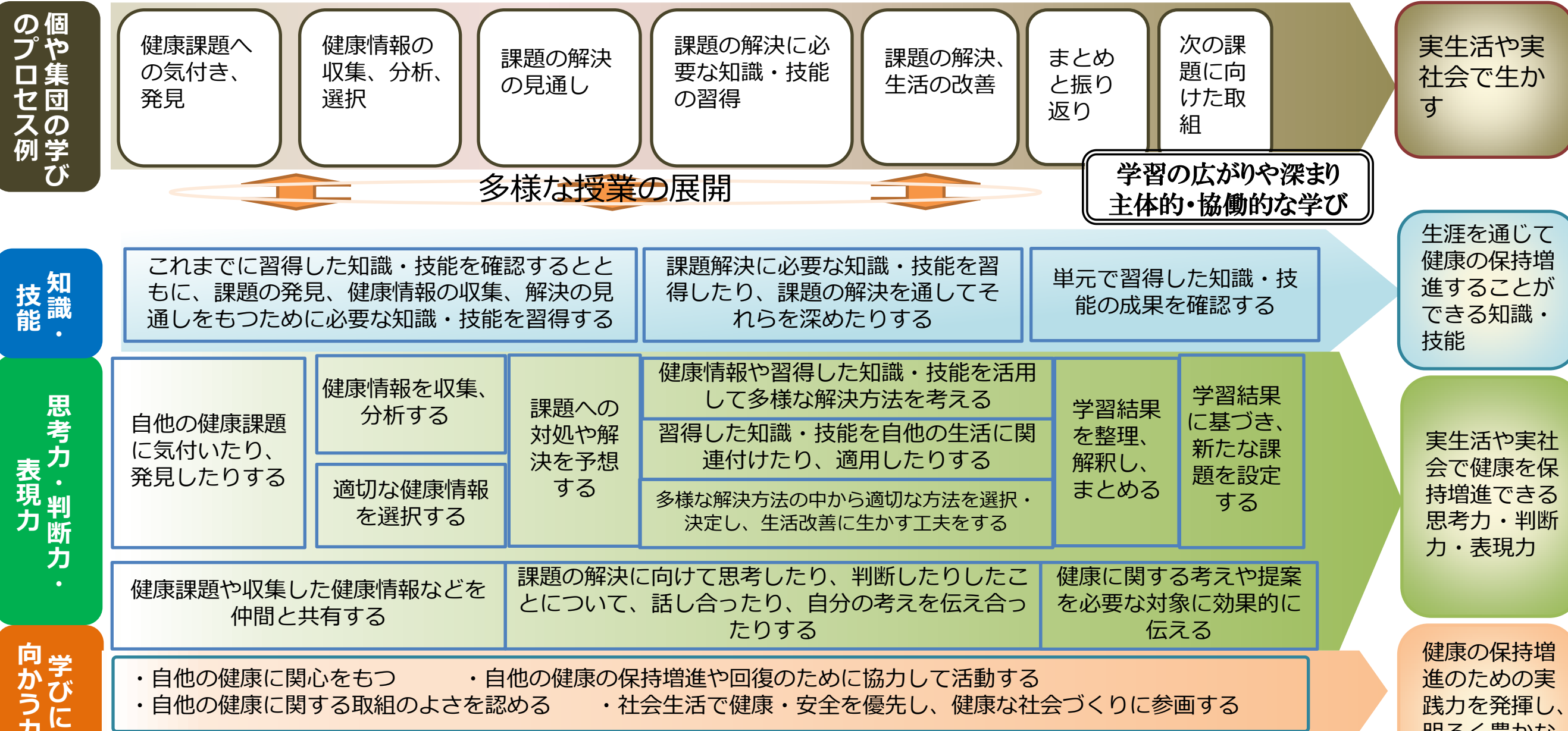
主体的態度

- 主体的に取り組む態度は、公正・協力・責任・参画・共生、健康・安全など、体育固有の内容が示されているため、これらの意欲を育む場面を設定し、意欲的な取組を促した上で評価することが大切である。

※課題発見・解決の学びのプロセスは例示であり、これに限定されるものではない。また、必ずしも順序性を示したものではなく、一方向の流れではない。

体育科・保健体育科における課題発見・解決の学びのプロセスのイメージ（保健）（検討素案）

保健の見方や考え方：健康や安全の視点から情報を捉え、心身の健康の保持増進と回復、共生を目指して疾病等のリスクを減らしたり、自分に合った対処の仕方を見付けたり、生活の質を高めたりすることについて考察すること



指導上配慮が必要な内容や個々の学びのプロセスに対応した個別指導

能力等の育成と主な評価の例

- 知識・技能**
 - 健康の概念的な知識の習得や状況に応じて活用できる技能の獲得に向かうなどの学びの過程から、健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている実現状況を評価する。
- 思考・判断・表現**
 - 健康に関する課題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程から、健康課題を発見し、その解決を目指して考え、判断し、それらを表現している実現状況を評価する。
- 主体的態度**
 - 学びの見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次の課題に向けた取り組みにつなげるなどの主体的な学びの過程から、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている実現状況を評価する。

※課題発見・解決の学びのプロセスは例示であり、必ずしも一方向の流れではない。また、授業では学びのプロセスの一部を扱うこともある。